

2018年3月27日  
マクセルホールディングス株式会社

## 「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）2018」において 最優秀レジリエンス賞を受賞

マクセル株式会社(以下、マクセル)は、このたび、一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会\*1が主催する「ジャパン・レジリエンス・アワード(強靱化大賞) 2018」(以下、本アワード)において、「最優秀レジリエンス賞」を受賞しました。

本アワードは、次世代に向けたレジリエンス社会構築のため、「強くしてしなやかな国づくり、地域づくり、人づくり、産業づくりに資する活動、技術開発、製品開発など」を実施している企業・団体などを表彰するものです。マクセルは、2016年4月の熊本地震において、業務用低濃度オゾン除菌消臭器を避難所となった公民館や公共施設に設置し、住民の方々の感染症や食中毒などのリスク低減と衛生管理の充実に努めたことなどが評価されました。

マクセルは、経営ビジョン「スマートライフをサポート 人のまわりにやすらぎと潤い」とCSV\*2(Creating Shared Value)を基軸として事業活動を進めていくことが、社会の持続可能な発展につながると考えます。今後も継続して、「人のまわり」の領域で水・光・空気・音をテーマとした製品を創造し、「強くしてしなやかな国づくり・人づくり」に資する活動に取り組んでいきます。



ジャパン・レジリエンス・アワード ロゴマーク

\*1 一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会(Association for Resilience Japan):

国土強靱化担当大臣私的諮問機関「ナショナル・レジリエンス懇談会」の結果を踏まえ、「国土強靱化基本計画」が円滑に達成されるよう、産、学、官、民のオールジャパンでその叡智を結集し、非常時のみならず平時での戦略的活用の方策を創造することにより、公共投資、民間投資が最大限に相乗効果を発揮し、レジリエンス立国を構築していくことを目的として設立されました。

\*2 CSV(Creating Shared Value:共有価値の創造):

本業を通じて社会的問題解決と経済的利益をともに追求し、かつ両者の間に相乗効果を生み出そうとする試み。

### ■一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会のサイト

<http://www.resilience-jp.org/20180322165259/>

### ■お問い合わせ先

マクセル株式会社 ブランド戦略統括本部 企画部

TEL:03-6846-5777 (直通)

以上